

ご利用案内

利用対象者

- 精神科の診療を受け、ご本人に自立と社会参加への意欲があり、主治医が利用申込に同意している方
- 多摩地域に住まいがある方で、申込時に中学卒業以降から概ね40歳程度の方が多く利用されています。詳しくはお問い合わせください（応相談）。
- ◆ なお、当デイケアは、統合失調症、発達障害、神経症、気分障害等の方を対象としたプログラム構成になっております。

開催曜日と時間について

毎週、月・火・木・金曜日の4日開催

精神科デイケア（1日）：9:30～16:30

精神科ショートケア（前半日）：9:30～12:30

（後半日）：13:30～16:30

デイケア、ショートケアのどちらを利用するかは当日に選択できますが、利用された時間によりデイケア料またはショートケア料の精算をさせていただきます。

費用について

初診・再診料、デイケア・ショートケア料等が適用になります。各種健康保険・自立支援医療を利用できます。

*生活保護および市町村住民税非課税世帯の方は支払いの必要はありません。

*デイケア（1日参加）の場合、デイケア料の中で昼食を食べることもできます。

スタッフ・デイケア施設概要

職員：精神科医師 看護師 作業療法士 心理職
福祉職 精神保健福祉士

規模：大規模精神科デイケア基準認可（定員70名）

環境：調理室 和室 音楽室 パソコン室 模擬喫茶室
多目的室 屋外運動場 体育館（冷暖房完備）

多摩総合精神保健福祉センターのご案内

◆住所・電話番号

〒206-0036 東京都多摩市中沢2-1-3

☎（代表）042-376-1111 《FAX》042-376-6885

◆デイケアに関するお問合せ

☎（デイケア直通）042-373-7711

◎受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時

（年末年始・祝休日を除く）

交通のご案内

◆徒歩

・京王相模原線および小田急多摩線「多摩センター駅」

徒歩14分

・多摩都市モノレール「多摩センター駅」徒歩12分

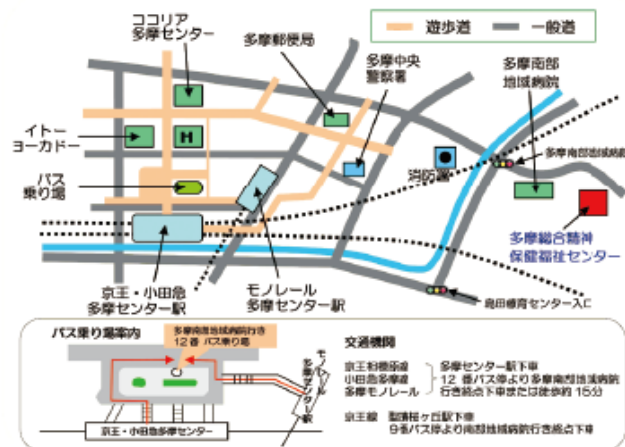
◆バス

・京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」バス乗り場9番

多摩南部地域病院行き 終点下車（乗車30分）

・「多摩センター駅」バス乗り場12番

多摩南部地域病院行き 終点下車（乗車5分）



令和4年3月改定 登録番号(3)6
編集・発行 東京都立多摩総合精神保健福祉センター
印刷所 社会福祉法人 東京コロニー コロニー印刷



ご案内

東京都立多摩総合精神保健福祉センター 思春期・青年期 デイケア



施設・プログラム紹介

東京都立多摩総合精神保健福祉センター
インターネットホームページ

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/tamasou/>



最新の日ケア情報は
こちらから



令和6年5月

利用の申込みから デイケア利用開始まで

*ご利用に関して主治医への相談が必要です。

デイケア施設見学会に参加

◆見学会の日程・予約等については、お問い合わせください。

☎デイケア直通電話 042-373-7711



申込み



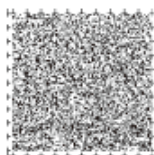
ご利用に向けての面接

◆デイケア担当職員が面接をします。
◆デイケア担当医の面接の際には、主治医の診療情報提供書が必要です。



受入れ会議での利用承認

◆利用開始の日については、デイケア担当職員からご連絡をいたします。



利用期間について

利用期間は原則1年6か月間で、6か月ごとに更新手続きが必要です。継続利用が適切と判断された場合は、最長2年間の利用が可能です。

こんなことが
できたら...

- 退職後ブランクがあり、かなり回復したが、もっと自信をつけたい
- 再発せずに仕事を安定して続けたい
- 生活リズムを取り戻したい
- 進学・復学したい
- 引きこもりの生活を変えたい
- コミュニケーションが課題 など

当デイケアの利用では

個別に目標と利用プランを立て、医療、進路、就労課題への支援をおこなっています。



当デイケアの特徴

- 個別担当制
当センターの精神科医師と職員の個別担当がつき、目標設定やリハビリに伴う心理面、医療面のご相談に対応します。
- サポートプラン
目標に向け、ご本人とともにプランを作ります。長所や活動能力を伸ばす視点を重視し、ご本人の主体性を大切にす治療と支援を提案します。
- 進路支援、機関連携
多摩地域の支援機関（就労支援センター、障害者職業センター、市町村の相談窓口、福祉的就労支援施設）と連携し、就労に向けての相談に対応します。
- アフターケア
デイケア利用終了後のアフターケア期間が1年間あり、社会生活のための支援と相談に対応します。

■ デイケア利用の流れについて

「デイケア利用を開始したら...」

デイケア利用を開始したら、まずは通いながらデイケアの環境に慣れ、生活リズムを整えることを目指します。また、作品作りを通して集中力等を養います。

主に「個人作業」というプログラムに参加しますが、他のいくつかのプログラムに体験参加することもできます。

「デイケアの環境に慣れたら...」

通所が安定し、デイケアの環境に慣れたら、担当スタッフと相談して、基本的に全てのプログラムから選択して参加します。

また、コミュニケーションや安定した対人関係を築くこと等について学び、交流を深めます。

自分に合ったプログラムを選択・活用して、体験を積み重ねて自信につなげていきます。

■ プログラム一覧

「個人作業」：革細工、寄木細工等

「グループ活動」：レクリエーション、テーマトーク、調理音楽鑑賞、ゲーム、散歩、講師創作等

「模擬喫茶」：セッティング、紅茶・コーヒー抽出、接客等

「スポーツ」「アート」「音楽広場」

「講座（ともマナ）」：Dr.ゼミ、マナー講座、ヨガ療法等

「SST（社会生活スキルトレーニング）」

「多摩総CES（発達障害者向けコミュニケーションプログラム）」

「パソコン研修」「パンとお菓子」

■ デイケアの週間プログラム（2024年5月～）

	月曜日	火曜日	木曜日	金曜日
午前	個人作業	パソコン研修	個人作業	個人作業
	グループ活動	SST	模擬喫茶	グループ活動
	パンとお菓子		音楽広場	
午後	個人作業	個人作業	パソコン研修	個人作業
	講座（ともマナ）	模擬喫茶	グループ活動 (スポーツ/レク)	アクティブ スポーツ
		アート		多摩総CES

※プログラムは、行事や学習会等を実施するために変更する場合があります。最新の情報については、ホームページを参照してください。